

科目区分	専門分野Ⅱ			科目番号	0706	曜日時間	1～2月
授業科目	老年看護学実習Ⅱ						
単位数	2 単位	時間	90 時間	開講時期	2年次後期	授業形態	臨地実習
担当教員							
授業目的	老年期の生活に機能障害が及ぼす影響を理解し、対象に応じた看護が実践できる。						
中核	医療を受ける高齢者の生活行動再構築						
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 老年期の生活を理解する。</li> <li>2. 老年期の機能障害の特徴が理解する。</li> <li>3. 機能障害がそれぞれに影響し、関連しあうことを理解する。</li> <li>4. 対象の健康上の問題を明らかにする。</li> <li>5. 対象の看護上の課題に対し援助する。</li> <li>6. 保健医療チームの連携の実際を知り、看護の機能と役割が理解する。</li> <li>7. 自己の課題を明らかにする。</li> </ol>						
授業の内容と方法	日	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
		<p>オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨地実習における留意点</li> <li>・ 記録指導・技術指導</li> </ul>	講義 演習	(8)		事前学習も含めて問題意識をもつ	
	12日間	<p>老年期の生活と健康障害の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活行動の把握</li> <li>・ 生活史の理解と信念・信条・生き方・価値観の尊重</li> </ul> <p>老年期の機能障害の特徴の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加齢による適応力・防衛力・予備力・回復力の低下と知能の変化</li> </ul> <p>機能障害の関連性の理解・影響の波及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機能障害の関連性と生活への波及</li> </ul> <p>看護上の問題の明確化と援助の実施</p> <p>援助の計画・実施・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別性を尊重した援助・二次障害の予防</li> <li>・ 残存機能維持・廃用症候群への援助</li> </ul> <p>保健医療チームの連携の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連携の実際と看護の機能・役割を知る</li> <li>・ カンファレンスへの参加</li> </ul> <p>自己の課題を明らかにする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返りと自己の課題の明確化</li> </ul>	臨地実習	90			
事前課題	高齢者に起こりやすい機能障害についての学習						
評価計画方法	臨地実習の援助を総合的に評価表で評価						
テキスト参考図書	既習したすべてのテキスト						
実務歴有							
講義への反映							
備考							